

「enocoの学校」 Be creative course 2014

[トップ](#) >> [enocoの学校](#) >> 「enocoの学校」 Be creative course 2014



2014年度を受講生募集は終了致しました

江之子島文化芸術創造センターでは、柔軟な発想で新たな価値観を創造していくBe Creative! 精神で、現代社会が抱える様々な課題に向き合い、未来を素敵に変える人材を育成する講義シリーズ「enocoの学校」を開催しています。

第2期となる2014年度は、「Be Creative コース2014」と題し、昨年につづいて関西以外から多彩な講師陣を迎えての講義・ワークショップを行うとともに、関西圏の現場見学に出かけ、クリエイティブの現場を肌で感じるフィールドワークを設けます。その他、受講生間での自主ワークショップなどを実施する半年間に渡る全20回のコースです。

混沌とした社会情勢に気後れすることなく、凛としたスタンスで社会問題の解決に向き合える人材育成を目指すとともに、問題を共有することのできるコミュニティづくりを目指しています。ソーシャルデザイナーを目指している方、社会起業家を夢見る方、新しい刺激を求めている方、仲間を求めている方にとっての、またとない学びと出会いの場となることでしょう。

2014年度講師（登場予定順・敬称略）

甲賀雅章（デザインプロデューサー/enocoの学校学長）
 大谷煥（NPO法人DANCE BOX エグゼクティブ・プロデューサー）
 山名清隆（ソーシャルコンテンツプロデューサー）
 並河進（コピーライター）
 砂川肇（トレンドスポッター）
 上田假奈代（詩人/詩業家）

カリキュラム/スケジュール

1. 2014年8月29日（金）19:00～21:00

「Be Creative!」（オリエンテーション）

講師：甲賀 雅章（デザインプロデューサー/「enocoの学校」学長）

視点を変えると社会課題の解決法はこんなに変わる！学長による、オリエンテーションを兼ねたミニ講座。

2. 2014年9月6日（土）時間未定

「Artはチカラもち」（フィールドワーク）

講師：大谷煥（NPO法人DANCE BOX エグゼクティブディレクター）

新長田を拠点に、ローカル&グローバルな活動を展開するNPO法人DANCE BOX。その活動を通して、アートの持っている可能性を実感する。代表・大谷さんのお話からは、未来の地域課題解決の一つの方向性が見えてきます。（新長田現地見学）

3. 2014年9月19日（金）19:00～21:00

「大阪が抱えている問題って、なに？」（ワークショップ）

大阪が抱える問題、課題をワールドカフェスタイルで浮き彫りにしていきます。

4. 2014年10月3日（金） 19:00～21:00

「問題を掘り下げ、整理する」（ワークショップ）

チームに分かれ、これから取り組む課題を具体的に抽出していきます。

5. 2014年10月17日（金） 19:00～21:00

「こんな発想、アリ？」（レクチャー）

講師：山名清隆（ソーシャルコンテンツプロデューサー/株式会社スコープ代表取締役社長）

「キャベツ畑の中心で愛を叫ぶ!」「スマートドライバー」など、山名さんの企画には、ほかの誰も思いもつかない自由な発想があります。ワクワクドキドキしながら、アイデアのジェットコースターに乗ってみましょう。

6. 2014年10月24日（金） 19:00～21:00

「取り組みたい課題の明確化」（ワークショップ）

チームで見つけた課題の中から、取り組むべき課題を具体的に絞り込みます。

7. 2014年10月31日（金） 19:00～21:00

「Designのチカラで、こんなに変わる!」（レクチャー）

講師：並河進（コピーライター）

広告会社に所属しながら、さまざまなソーシャル・プロジェクトに関わる並河さん。従来の社会活動とは明らかに異なる「ソーシャル・デザイン」の視点を学びます。

8. 2014年11月14日（金） 19:00～21:00

「課題解決のためのアイデア会議」（ワークショップ）

課題の解決に向けて、自由に、大胆に、アイデアを出し合ってみます。

9. 2014年11月28日（金） 19:00～21:00

「何のためにその企画を立てるのか？」（レクチャー）

講師：砂川肇（トレンドスポッター）

企画に必要なのは、まずマクロフィロソフィである。自分の思いだけでは、社会は変わらない。enocoの学校1期生全員が見事に虜に鳴った、砂川さん独自の企画論に触れます。（宿題あり）

10. 2014年12月5日（金） 19:00～21:00

「企画を立ててみる」（ワークショップ）

砂川さんに出された企画の宿題について、みんなで考えます。

11. 2014年12月12日（金） 19:00～21:00

「ゴミ箱入りの企画とは!？」（レクチャー&ワークショップ）

講師：砂川肇（トレンドスポッター）

前回の宿題についての講評、添削をいただきながら、良い企画の創り方に触れていきます。

12. 2015年1月9日（金） 19:00～21:00

「アイデアをカタチにする」（レクチャー）

講師：甲賀雅章（デザインプロデューサー/「enocoの学校」学長）

ブレインライティングを使いながら、持ち寄ったアイデアを企画レベルにまで高めていきます。

13. 2015年1月16日（金） 19:00～21:00

「アイデアの企画化」（ワークショップ）

アイデアを企画書に落とし込み、企画全体の共通理解を深めます。

14. 2015年1月31日（土）時間未定

「地域と一緒に考える：アートの現場訪問」（フィールドワーク）

講師：上田假奈代（詩人・詩業家）

日本最大の寄せ場があり、高齢化等で問題が複雑化するあいりん地区（通称：釜ヶ崎）の商店街でカフェを運営するアートNPO「こえとことばとこころの部屋（ココルーム）」。

詩人の上田さんから、現場で日々起こっていること、「釜ヶ崎芸術大学」などの取り組みについて伺い、企画のヒントをいただきます。（釜ヶ崎現地見学）

15. 2015年2月6日（金）19:00～21:00

「プレゼンテーションに向けて」（ワークショップ）

16. 2015年2月27日（金）19:00～21:00

「プレゼンテーション・テクニク」（レクチャー）

講師：甲賀雅章（デザインプロデューサー/「enocoの学校」学長）

いくら良い企画でも、採用されなければ意味がない。実際の事例を紐解きながら、プレゼンのハウツーを伝授します。

17. 2014年2月27日（金）19:00～21:00

「プレゼンテーションに向けて」（ワークショップ）

校内プレゼンテーションに向けて、発表の準備をします。

18. 2015年3月7日（土）時間未定

「求む、アドバイス！」（校内プレゼンテーション）

関西の現場で活躍する各方面の専門家をアドバイザーに迎え、企画を実現できるようにするには何は必要なのか？その企画に何が足りないのか？などについて、アドバイスをいただきます。

19. 2015年3月13日（金）19:00～21:00

「最終プレゼンに向けて」（ワークショップ）

最終プレゼンテーションに向け、各チームごとに最終調整をします。

20. 2014年3月28日（土）時間未定

「公開プレゼンテーション」（プレゼンテーション）

文化行政・都市計画などをはじめとする、各分野の専門家からなるゲストクリティックと一般観覧者を迎え、各チームが練り上げた企画を発表します。

▼講師名のない講義・ワークショップはサブコーディネーターが担当します。

サブコーディネーター：高岡 伸一（enoco企画部門プランニングディレクター）

峯 恵子（同企画部門アートディレクター）

濱本 庄太郎（同プラットフォーム部門ディレクター）

石塚 育代（同プラットフォーム部門）

講師プロフィール

甲賀 雅章（こうが まさあき）

デザインプロデューサー/「enocoの学校」学長

1951年静岡県生まれ。1991年株式会社シーアイセンターを設立。広義の意味でのデザイン、文化戦略を、21世紀型経営の最重要資源として位置づけ、企業、組合、商店街、地方自治体等の活性化におけるコンサルティング活動を展開。CI戦略、ブランディング、コミュニケーションデザイン、新商品開発、新業態開発、空間プロデュース、イベントプロデュースと、その活動領域は広く、2009年ソーシャルデザイン研究所を設立。2012年4月から大阪府江之子島文化芸術創造センターの館長に就任。2012年12月よりバンコクで開催されるSiam Street Festのプロデューサー、2013年4月からは阿倍野を中心に開催される「大阪国際児童青少年アートフェスティバル」のプロデューサーに就任。

大谷 燦（おおたに いく）

NPO法人DANCE BOX エグゼクティブディレクター

大阪生まれ。'96年にDANCE BOXを立ち上げ、多数のコンテンポラリーダンスの公演、ワークショップをプロデュース。2002年8月NPO法人化し大阪市との公設置民営の劇場「Art Theater dB」を開設。2007年閉館。2009年4月、神戸に拠点を移し、「ArtTheater dB 神戸」をオープン。Asia Contemporary Dance Festivalなど国際交流事業やアートによるまちづくり事業も多数行う。2008年に障がい者とアーティストが協働する「循環プロジェクト」を立ち上げ、現在まで国内外での公演を多数、実施する。また、大阪大学と京阪電気鉄道と共に京阪なにわ橋駅の「アートエリアB1」を運営。2010年度 国際交流基金地球市民賞、2012年度 神戸市文化奨励賞、長田文化賞 受賞。神戸大学、近畿大学非常勤講師。

山名 清隆 (やまな きよたか)

ソーシャルコンテンツプロデューサー/ (株) スコップ代表取締役社長

1960年静岡県菊川市生まれ。国際博覧会ディレクター、米食文化情報誌編集長、テレビ番組キャスターなどを経て、広報企画会社スコップを起業。公共広報・PR領域で独自のプロジェクトを展開。社会的動機を高めて多様で創造的な連携を生み出すSOCIMO (ソーシャルモチベーション) マネジメントを提唱している。農商工連携サポートセンター顧問、おもいやりライト運動、東京スマートドライバープロデューサー、日本愛妻家協会事務局長など。

砂川 肇 (すなかわ はじめ)

1946年生れ。埼玉県出身。

1972年、中央大学大学院法学研究科修士課程修了。出版社、シンクタンク勤務を経て、米国のビジネス動向を分析するトレンド・スポッターに。現在、(株) コンセプト、(株) 都市民俗学会の各代表取締役。団塊問題研究所長も務める。著書に、『ビジネス・トレンドの予報学』『アメリカン・ライフスタイル』『「トレンド情報」活用術』など多数。新著に、『アイデア・エコノミー』(宣伝会議・刊)

月刊ブログ「砂川肇のつぶやき」

並河 進 (なみかわすすむ)

コピーライター

1973年生まれ。電通ソーシャル・デザイン・エンジン所属コピーライター/クリエイティブディレクター。

「nepia 千のトイレプロジェクト」、ユニセフ「世界手洗いの日」プロジェクト、「ごしごし福島基金」など、社会課題を解決するためのソーシャル・プロジェクトを数多く手掛ける。DENTSU GAL LABO代表。ワールドシフト・ネットワーク・ジャパン・クリエイティブディレクター。上智大学大学院、東京工芸大学非常勤講師。受賞歴に、ACCシルバー、読売広告大賞、TCC新人賞など。著書に『下駄箱のラブレター』(ポプラ社)、『しろくまくんどうして?』(朝日新聞出版社)、『ハッピーバースデー 3.11』(飛鳥新社)『Social Design 社会をちょっとよくするプロジェクトのつくりかた』(木楽舎)、『Communication Shift 「モノを売る」から「社会をよくする」コミュニケーションへ』(羽鳥書店)他。

上田 假奈代 (詩人・詩業家)

1969年生まれ。3歳より詩作、17歳から朗読をはじめ。92年から詩のワークショップを手がける。01年「詩業家宣言」を行い、さまざまなワークショップメソッドを開発し、全国で活動をつづける。03年ココルームをたちあげ「表現と自律と仕事と社会」をテーマに社会と表現の関わりをさぐる。西成区(通称・釜ヶ崎)で「インフォショップ・カフェ ココルーム」、「カマン!メディアセンター」などを運営。NPO法人こえとことばとこころの部屋(ココルーム)代表。大阪市立大学都市研究プラザ研究員

2013年朝日新聞 関西スクエア大賞受賞

<http://www.cocoroom.org>

サイトポリシー・プライバシーポリシー	> enocolについて	> お知らせ・プレスリリース	いいね! 0	^
指定管理者	> 事業紹介	> メルマガ登録	ツイート	
バナー広告募集	> フロアガイド	> ニュースレター		
	> レンタルスペース	> お問い合わせ		
		> アクセス		